

あおぞら号運転 **20** 周年記念乗車券

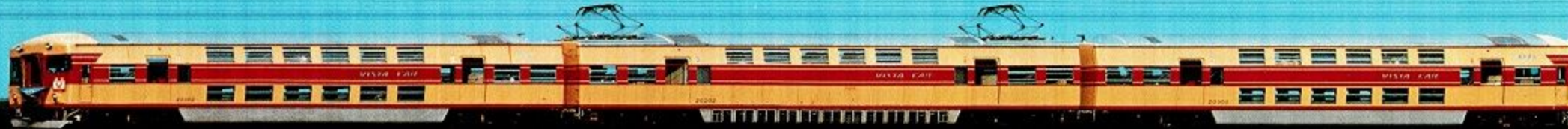
近畿日本鉄道

車両諸元

車両形式	20100形	20200形	20300形
車種	全金属製2軸ボギー 電動客車	全金属製2軸ボギー 付随客車	全金属製2軸ボギー 電動客車
自重	38.5t	43.1t	38.5t
定員	148人	102人	148人
最大寸法 (長×巾×高)mm	20,700×2,800×4,065	20,700×2,800×4,150	20,700×2,800×4,065
台車	空気バネ付シュリーレン形(KD-43)	空気バネ付シュリーレン形(KD-43A)	空気バネ付シュリーレン形(KD-43)
主電動機	125 Kw×4	—	125 Kw×4
駆動装置	WN平行可換接手式	—	WN平行可換接手式
制御装置	電磁単位開閉器式、8コ電動機単一制御方式		
制動装置	HSCD形電空併用ブレーキ		
通風方式	シロッコファン(2台/1両)による座席毎強制通風 夏季は冷風吹出		
定格速度	全界磁46.8km/h 40%弱め界磁77.5km/h		
平坦線約合速度	125km/h		



あおぞら号運転 **20** 周年記念乗車券



近畿日本鉄道

(近畿日本鉄道)

乗車日

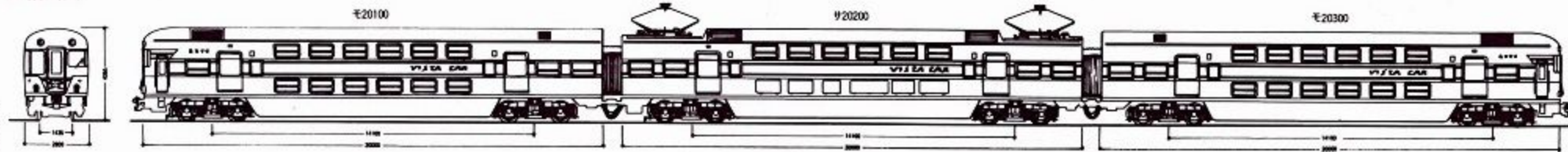
No. 03770

↑ 370

円区間ゆき

昭和57年6月30日までの乗車当日限り有効

●編成図



あおぞら号(20000形)について

昭和37年(1962年)の2月から4月にかけて、高速電車としては世界ではじめての全2階建て電車として5ユニット15両が製造され、同年4月4日に運転が開始されて以来20年になります。

3両永久連結で編成はMcTMeであるが、通常運用ではこれを2組連結し6両で運転している。主要機器はすべて中央のT車の階下にあたる部分に

まとめて収納してあり、パンタグラフもこの車両の前後についているのが珍しい。

座席定員は、全2階構造の採用と空間の有効的な使用により3両で398人と多く、団体専用車として主に伊勢志摩方面への修学旅行生に「あおぞら号」のニックネームで永く親しまれています。

1963年 ブルーリボン賞受賞



(ご案内)

- ご乗車の際、出札窓口で乗車日付印をお受け下さい。
- 途中下車は指定駅以外ではできません。
- 本券で自動改札機はとれません。